



東電は準備完了—汚染水を海に流させるな！いよいよ正念場



6月4日いわき実行委員会による、国・東電説明会に参加しました。大会議室は満員でした。労働組合と3野党の共催のため、呼びかけ範囲が広く、若い人の参加も多かったです。

事前にエネ庁、規制庁、東電に質問を送り、それへの回答を含めた説明をしてほしいと要請していたとのことですが、説明内容はいつもと変わらぬ、海洋投棄を前提とした「流しても大丈夫だから大丈夫だ」というもので、実行委員会構成団体からも、

会場参加者からも発言が続出し、流してもよいという発言は一人もなく、全員がこれだけ反対があるのだから撤回すべきだという意見でした。

どこの会場でも国・東電の被害者を無視するやり方に怒りを持っていて、機会があれば反対の声を上げたいと思っている人がたくさんいるのだと思いました。

原発事故の被害者はすべてが関係者であるから、国主催の説明公聴会を漁業関係者に限らず、県内各地で開くべきだが開かれていない。県中地区でも説明会を要求してきたが、日程調整が合わないと未だに返事がない。早急に日程調整をするようにと申し入れました。

終了後、今後も脱原発県民会議の佐藤さん経由で、決まるまで何度も日程調整をするということを確認しました。

報告（抄） 三春町 大河原さきさん

集まりましょう！汚染水を海に流すな！福島行動

6月20日(火)集会・デモ・スタンディング

10:30～集会 福島テルサ 中会議室 11:30～デモ行進 福島テルサ⇒パセオ通り⇒県庁
12:00～13:00県庁前スタンディング 15:00～16:00 県知事と県議会に要請書提出
—当日はぜひ青いものを身に着けて参加下さい— ≪主催:これ以上海を汚すな！市民会議≫

6月24日(土)汚染水と大熊の環境を考える集い

13:30～15:30 交流施設linkる大熊 多目的ホール

- ◆汚染水のお話 満田夏花さん(FOE JAPAN) ◆大熊の放射能測定結果 木村亜衣さん
- ◆双葉郡のお母さんたちとの意見交換会 ≪主催:海を守る会(代表木幡ますみ)≫

第43回ミナセンなかどおり相談会

6月12日(月)午前10時～郡山教組会館会議室

★汚染水投棄阻止の活動、沖縄を戦場にさせない活動、6月議会対応、地方選挙のとりくみなど